

※前回(第97回)報告資料

仙台市みどりの基本計画の 進行管理について



百年の杜づくりキャラクター

フォレツヒ

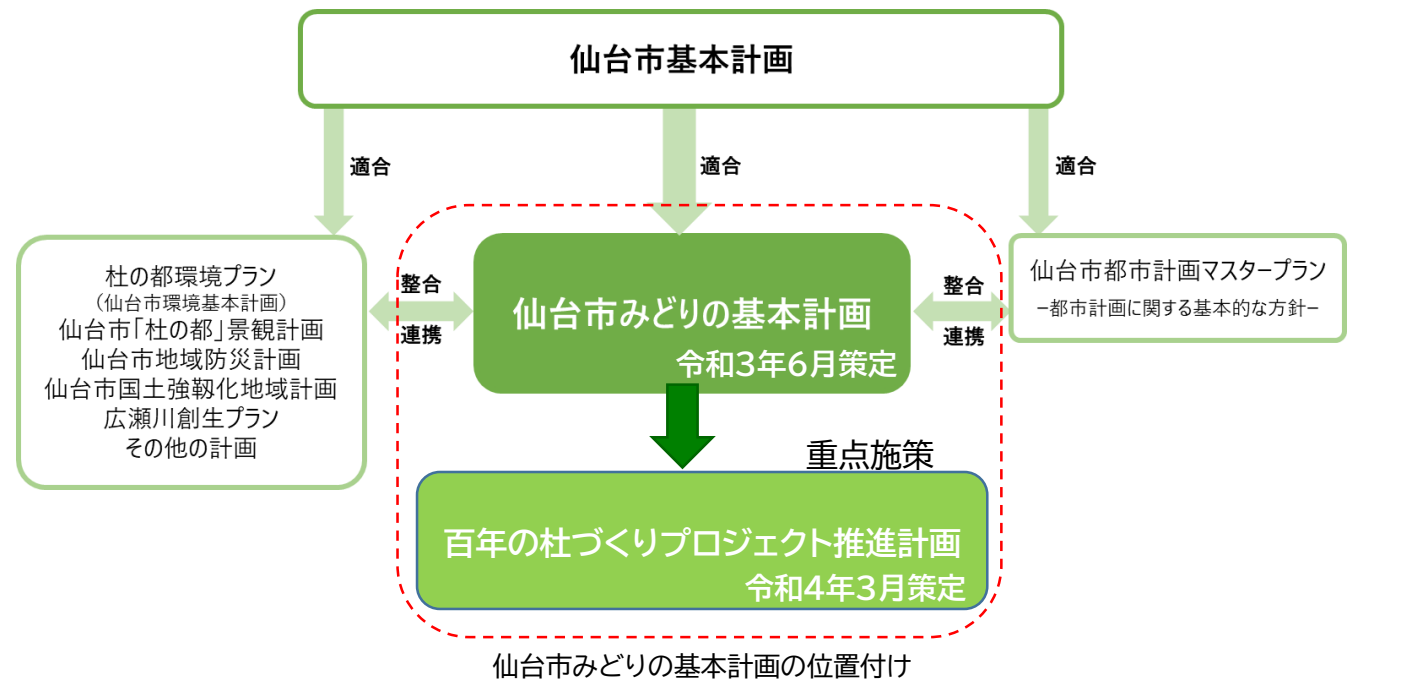
令和6年7月10日
第97回杜の都の環境をつくる審議会

建設局百年の杜推進部百年の杜推進課

1. 仙台市みどりの基本計画2021-2030の概要

みどりの基本計画とは

- ・都市緑地法第4条に定められた緑のまちづくりを推進していくための計画
- ・本市では「杜の都の環境をつくる条例」に緑の基本計画の策定を明記(条例第10条)



計画期間

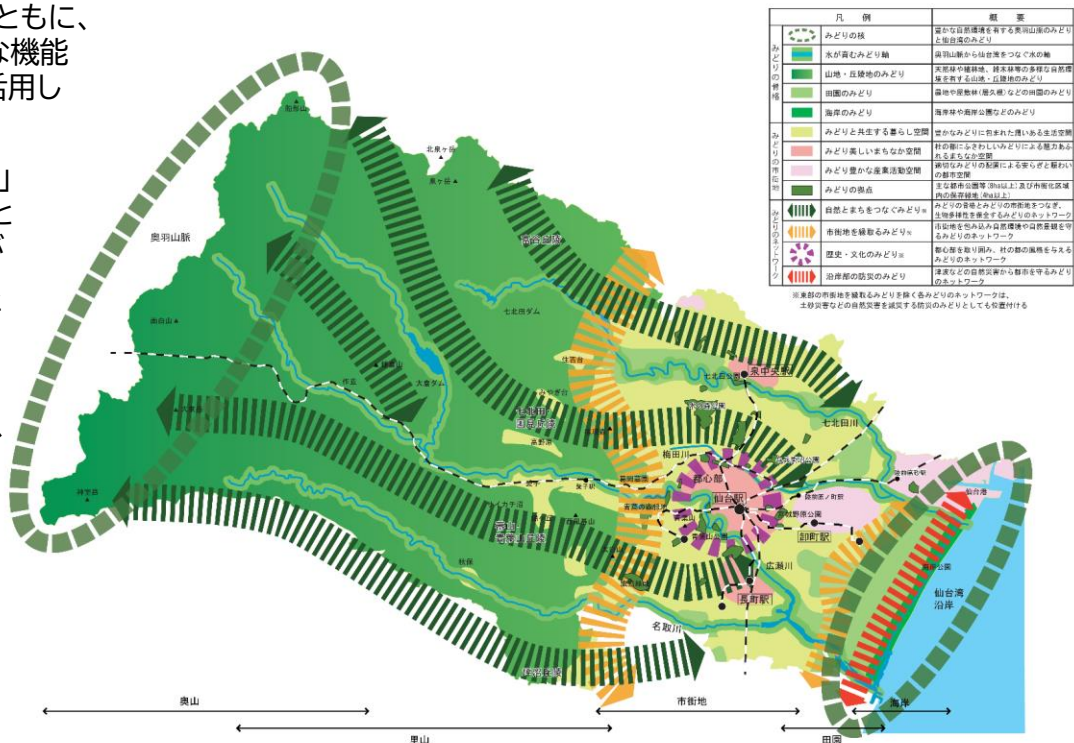
令和3年度～令和12年度(10年間)

基本理念

「百年の杜づくりで実現する新たな杜の都～みどりを育むひと、みどりが育むまち～」

・これまで取り組んできた「百年の杜づくり」を継続するとともに、
培ってきたみどりの多様な機能を
まちづくりに積極的に活用していく

・「グリーンインフラの推進」
を計画の取り組みの姿勢と
捉え、関連する行政分野が
連携を強めるとともに、連
携分野を広げることで、市
民や事業者などの多様な
主体との協働のもと
グリーンインフラを推進し、
基本理念を実現する。

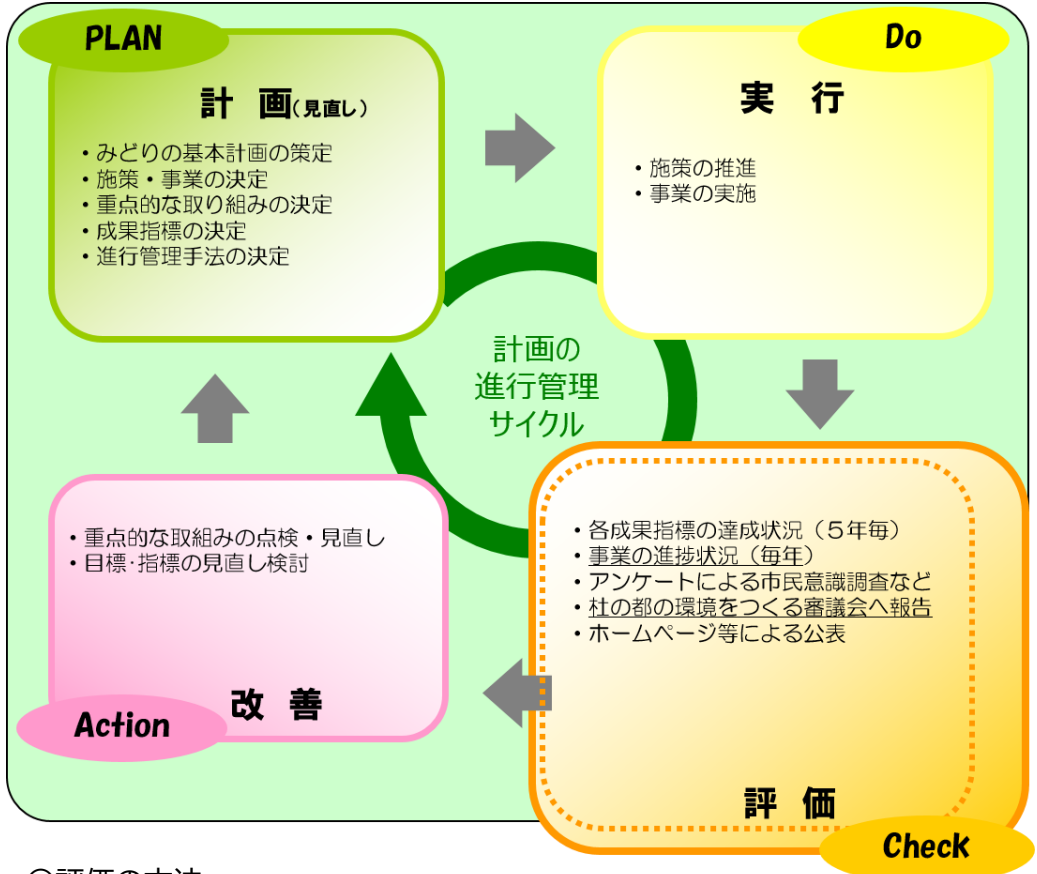


みどりの将来像図

- ・基本理念を実現するため5つの基本方針を設定
- ・基本方針ごとに2つテーマを設け、計画期間内に重点的に実施する重要かつ緊急性の高い分野を「百年の杜づくりプロジェクト」として推進。
- ・各プロジェクトには成果目標を設定し、定期的に進行管理を実施



2. 計画の進行管理手法について



○評価の方法

令和3年度～令和5年度までの実績について、事業ごとにS(予定を上回り進んでいる, 完了は◎), A(概ね予定通り), B(予定より遅れている)の3段階で自己評価を行う。

3. 令和5年度までの実績

計画全体の成果指標に対する実績 ▶▶▶▶▶

指 標 の 概 要		基準値 (R1)	目標値(R12)	R5年度 実績
指標1	市域全域の緑被率	78.4%	維持・向上	令和6年度 調査予定
指標2	都市計画区域内の都市公園等の 市民一人当たり面積	18.6㎡	20㎡	18.9㎡
指標3	百年の杜づくりに対する市民満足度(※)	69.5%	現在より 向上	77.8%
指標4	身近なみどりに対する市民満足度	34.7%	40%	令和6年度 調査予定

※「仙台市市民意識調査」の結果に基づくものであり、本調査において、百年の杜づくりは、2年連続で仙台市の施策全体で最も高い評価を得た

基本方針毎の指標及び百年の杜づくりプロジェクトの実績 ▶▶▶▶▶

- ・資料3－2に全事業の令和5年度までの実績と自己評価を掲載
- ・本資料4～13ページで、各プロジェクトの主な事業の実績を、写真や図を用いて紹介するほか、成果指標とその到達状況、今後の取組み予定について記載

方針1 みどりと共生するまち

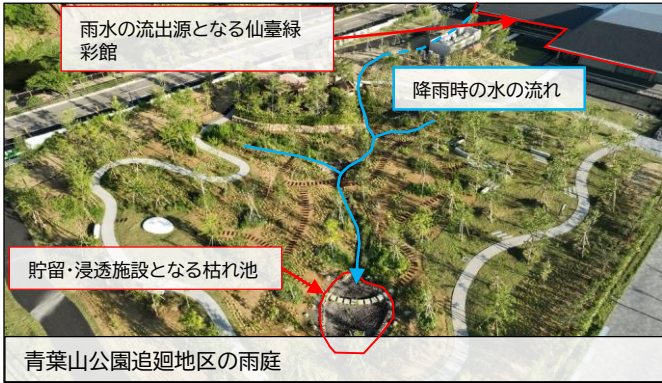
みどりによる雨水対策の推進

法や条例に基づく緑地保全制度の運用, 市有林の造林育林, 公園や道路, 建物敷地等への雨庭等の整備に取り組み, 浸水被害の軽減に努めます。

事業の主な実績 ※全事業の実績・評価は、資料3-2 P. 1に掲載

【公園や道路における透水性舗装や雨庭等の整備】

- ・令和4年に青葉山公園に本市第1号となる雨庭を整備、敷地内にある仙臺緑彩館に降った雨水を、庭園内の枯れ池に流し、地下浸透を促す
- ・令和5年度は、上杉公園の整備等において透水性舗装等の雨水流出抑制施設を整備した
- ・今後、定禅寺通再整備に際し、ケヤキ並木の生育環境に配慮した雨水浸透施設の整備を予定



【保存緑地制度の運用】

- ・建築、土地の形質変更、伐採等の行為を届出制とし、土地所有者の理解と協力の下、市からの協力援助金等を活用し、良好な自然環境を保全
- ・保全の担保性をより高めるため、特別緑地保全地区や都市公園への移行を図る



【市有林造林育林事業】【民有林(私有林)振興事業】

- ・仙台市が森林経営計画を作成し、市有林の整備を行うほか、民間の林業事業体が作成する森林経営計画を認定し、計画的な森林整備を進める
- ・令和5年度までに太白区坪沼の大貝山市有林等で間伐を実施したほか、太白区茂庭地区や泉区福岡地区等の私有林で間伐等が実施された



【成果指標】

公園緑地等における浸透施設整備により雨水流出抑制が図られた面積
目標: 87,000㎡

【令和5年度までの実績】

53,495㎡

年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度以降
指標到達に向けたスケジュール						黒…当初予定 赤…実績
【公園や道路における透水性舗装や雨庭等の整備】						
道路整備時の透水性舗装の採用や雨庭等の導入検討						
道路における透水性舗装の整備 計11,470㎡						
公園緑地等への雨水浸透施設の整備						
・青葉山公園、与兵衛沼公園、(仮称)仙台駅東3号公園、泉中央南公園にて整備 計7,606㎡	・青葉山公園、高砂中央公園、岩切駅東1号公園、荒井南1号公園、富沢駅西4号公園等にて整備 計38,933㎡	・上杉公園、岩切分台一丁目公園、荒井東3号公園、富沢西4号公園、朝日一丁目西公園、朝日一丁目東公園にて整備 計6,956㎡				

【今後の取組予定】

令和6年度に高砂中央公園の整備において雨水浸透施設を整備するほか、継続して各公園の整備・再整備等に合わせて透水性舗装や雨庭、浸透枳等の雨水浸透施設の整備を進める。

方針1 みどりと共生するまち

生態系を育むみどりの保全・創出

法や条例に基づく緑地保全制度の運用, 多自然川づくりや生物多様性地域戦略を推進し, 生態系サービスの基盤を充実させます。

事業の主な実績

※全事業の実績・評価は、資料3－2 P. 2に掲載

【生物多様性地域戦略の推進】

- ・幅広い市民に生物多様性への関心を持ってもらうため、令和5年度より環境局公式Instagram等を活用した「デジタルエコツアー」を開始
- ・令和5年度より環境省が開始した「自然共生サイト」に仙台市水道局青下水源涵養林が令和5年度後期で認定を受け、令和5年度前期に認定を受けた「仙台ふるさとの杜再生プロジェクト」の海岸防災林(下段左の写真参照)と合わせて、市有地2か所において認定されている



ニホンリスは、冬に備えて、クルミやどんぐりなどの木の実をあちこちの土のなかに隠します。ところが、せっかく隠した木の実をどこに埋めたか忘れてしまうことも…。

秋も深まってきた早朝、公園の木の上から「ガサガサッ」という音が。ニホンリスがオニグルミの実をくわえ、素早い動きで枝から枝へ飛び移っています。

環境局Instagramで市内動植物の魅力を発信(例:ニホンリス)



自然共生サイトに認定された仙台市水道局青下水源涵養林

【ふるさとの杜再生プロジェクト】

- ・東日本大震災により失われた東部地域のみどりを、市民協働による植樹・育樹などの活動により再生する取り組み
- ・防災教育と環境教育を合わせた子供向けの震災伝承プログラムを行うなど、より多くの市民に参加してもらうよう工夫している



市民協働による海岸防災林の育樹作業

【特別緑地保全地区の運用】

- ・都市計画区域内の緑地について、自然環境を現状凍結的に保全
- ・令和6年度に狐沢山および上谷刈地区を指定し、計画上半期内に4箇所指定する目標を達成予定



狐沢山特別緑地保全地区(令和6年6月 指定)

【成果指標】

身近な生きものの(9種)の認識度
目標:全ての種で現在より向上

【令和5年度までの実績】

—
(令和6年度に実施)

年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度以降
	指標到達に向けたスケジュール				黒…当初予定	赤…実績
	【生物多様性地域戦略の推進】					
	生物多様性保全推進事業の実施					
	・生きもの観察会 8回 177人 ・エコツアー 2回 17人 参加人数計 194人	・生きもの観察会 12回 268人	・生きもの観察会 11回 432人 ・デジタルエコツアー 5回			

【今後の取組予定】

- ・引き続き、生きもの観察会やデジタルエコツアー等を通じて、身近な生きものの認識向上などに取り組む。

方針2 みどりで選ばれるまち

都心部の活力・にぎわいの創出

街路樹のある公共空間の活用によりにぎわいを創出するとともに、公園を活用したエリアマネジメントの推進等により新しいビジネス機会の創出を促進します。

事業の主な実績 ※全事業の実績・評価は、資料3-2 P.3に掲載

【青葉山公園整備事業】

- ・令和5年度に追廻地区の指定管理業務が開始、中央広場の整備が完了
- ・令和6年度以降は、引き続き追廻地区の整備を進める



青葉山公園追廻地区での指定管理者によるにぎわいの創出

【西公園再整備事業】

- ・令和5年度にプール跡地南側エリアの整備が完了、令和6年6月に供用開始
- ・令和6年度には、プール跡地北側エリアの整備を実施する



令和5年度に完成した西公園プール跡地南側

【定禅寺通魅力アップ事業】

- ・「定禅寺通再整備方針」においてケヤキ並木を継承しながら「ひと中心の空間」への転換と、多様なアクティビティが生まれる環境づくりを行う方向性を示した
- ・ケヤキの根系等の調査を設計に反映し、令和6年度より工事着手予定



定禅寺通での道路空間利活用の社会実験

【街路樹のある公共空間の活用】

- ・まちなかウォーカブル推進事業では、計画上半期の目標を上回る数の団体が公共空間の利活用を実施
- ・今後も民間事業者によるエリアマネジメント活動等の取組みを支援する



まちなかウォーカブル推進事業における宮城野通での社会実験

【成果指標】

新たに民間活力を導入する公園施設数
目標：4か所

【令和5年度までの実績】

2か所

年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度以降
	指標到達に向けたスケジュール				黒…当初予定	赤…実績
	【青葉山公園整備事業】					
	追廻地区公園センター・中央広場整備					
		・追廻地区(公園センター地区)整備完了	・追廻地区(中央広場)整備完了	指定管理業務(追廻地区)令和14年度まで		
			・追廻地区の指定管理業務開始(令和14年度まで)			
	【肴町公園再整備事業】					
	エリアビジョンの作成(公園再整備基本計画含む)		エリアビジョンの作成(公園再整備基本計画含む)			
		・「肴町周辺エリアビジョンたたき台」の作成完了	・住民間の関係構築に向けた取り組み			
	【その他】					
	各公園での民間活力導入の検討		・高砂中央公園の指定管理者決定			

【今後の取組予定】

令和7年度より榴岡公園、海岸公園藤塚地区でPark-PFI事業を開始するほか、西公園や南小泉交通公園等での民間活力導入を継続して検討する。肴町公園再整備事業においては、地元のまちづくり協議会の意向を確認のうえ必要な支援を継続する。

方針2みどりで選ばれるまち

都心部の建築物等における質の高い緑化の創出

建築物等緑化ガイドラインの運用や優良建築物緑化認定制度の導入により質の高い緑化を推進し、都市ブランドや建築物等の価値の向上を図ります。

事業の主な実績 ※全事業の実績・評価は、資料3－2 P.4に掲載

- 【建築物等緑化ガイドラインの運用】【優良建築物緑化認定制度の導入】
- ・建築敷地内における質の高い緑化の推進施策として、質の高い緑化の考え方や実現するための手法・参考例を示した「建築物等緑化ガイドライン」を策定
 - ・建築行為に伴う緑化計画に関する協議の際に本ガイドラインを活用し、民間事業者による質の高い緑化を促進する
 - ・「建築物等緑化の質に関する評価基準」に基づく80点以上の建築物緑化に対して、認定ラベルの発行や表彰、融資制度利用のインセンティブを付与する「優良建築物緑化認定制度」を導入

理念	育み、つなぐ緑化	豊かで快適な暮らしを支える緑化	地域と協調する緑化
視点	・持続可能な植栽計画 ・適切な維持管理計画	・緑視効果を高める ・防災減災、都市環境緩和 ・憩いと交流の場となる	・地域の生態系への配慮 ・地域景観との調和
評価項目例	：生育空間の確保 ：樹種選定 ：植栽基盤 ：維持管理計画	：接道部を緑化する ：階層的に緑化する ：樹木で緩衝をつくる ：緑で雨水を浸透させる	：既存樹木を保全する ：郷土種を採用する ：周囲のみどりと連続 ：街並みとの調和

「建築物等緑化ガイドライン」の三つの理念



優良建築物緑化認定制度
「SENDAI GREEN BRAND」の認証マーク

【グリーンインフラ推進助成事業の創設】

- ・市内の緑化重点地区内で、雨庭や屋内緑化、屋上緑化等の整備を行う事業を対象とした「グリーンインフラ推進助成事業」の運用を開始
- ・助成額は、整備費用の2分の1の額かつ上限500万円とし、仙台都心部緑化重点地区内で質の高い緑化が見込まれる事業に対しては上限額を1,000万円に引き上げる
- ・令和5年度は、せんだい都心再構築プロジェクト第1号物件であるアーバンネット仙台中央ビルにおける屋内緑化を対象に助成。



アーバンネット仙台中央ビルの敷地内緑化



アーバンネット仙台中央ビルの屋内緑化

【成果指標】

仙台市都心部緑化重点地区における緑被率・緑視率
目標：緑被率 14.3％ 緑視率33％

【令和5年度までの実績】

－
(令和6年度に計測)

年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度以降
	指標到達に向けたスケジュール				黒…当初予定	赤…実績及び見直・追加予定
	【優良建築物緑化認定制度の導入】					
		制度の設計 ・制度設計完了	運用 ・制度運用開始 ・優良建築物緑化認定 1件			
	【グリーンインフラ推進助成事業】					
		制度の設計・助成事業実施の検討 ・制度設計完了	制度運用開始 助成実績 1件			
	【市役所などの大型公共建築物でのモデルとなる緑化の実施(市役所本庁舎の建替え)】					
	基本設計 ・基本設計完了	基本設計	実施設計完了	先行解体工事	本体工事	

【今後の取組予定】

引き続き建築物等緑化ガイドラインを活用した協議により、公共施設及び民間事業者による建築物の質の高い緑化を促進するとともに、各制度のさらなる周知を図り、緑化の意欲を向上させる

方針3 みどりを誇りとするまち

街路樹による風格ある景観づくり

街路樹の整備や更新、管理などの総合的な計画の作成・運用により、歩いてみたくなる美しい街路樹空間を創出します。

事業の主な実績 ※全事業の実績・評価は、資料3－2 P. 5に掲載

【計画的な街路樹更新の実施】

- ・街路樹の大径木化や樹勢不良に伴う倒木、歩道有効幅員の確保等の様々な課題を踏まえ、限られた財源の中で適正な街路樹管理を行っていくため、「街路樹マネジメント」の一環として、今後10年間の街路樹更新に関する計画である「街路樹更新計画」を令和6年2月に策定
- ・令和6年度より順次更新事業を進める予定

■街路樹更新に向けた基本的な考え方

①通行の安全性の確保
道路・歩道の通行に支障のある街路樹や交通安全施設等へ影響を及ぼしている街路樹について、植替や撤去を行います。

②周辺環境に適した道路空間の確保
周辺環境、沿道条件等を考慮した街路樹への植替により、快適な道路空間を確保します。

③良好な都市景観の維持保全
杜の都を形成している既存の街路樹について、良好な都市景観の維持・環境保全のため、可能な限り保全を行います。

④持続可能な管理の実施
将来の持続可能な維持管理を見据えて、街路樹の質の向上と量の適正化を計ります。

■計画期間

・計画の実施期間は、令和6年度～令和15年度までの10年間とします。

■計画対象路線

・計画の対象路線は、街路樹の維持管理上で、特に課題を抱えている路線を対象とします。

○維持管理のうえで特に問題がある路線

・歩道有効幅員が1.0m未満の路線

・根上り対策路線と重複する路線

・路線全体で根上りが生じている路線

・路線全体で不健全木(樹勢の衰退・病虫害被害等)の多い路線

・剪定(管理)頻度が著しく高い路線

街路樹更新計画の概要(抜粋)

【緑化重点地区内の街路樹充実事業】

- ・緑化重点地区内の街路樹を、地区内及び周囲の公園緑地をつなぐ「みどりの軸」として、みどりのネットワークを形成し、適切な管理・整備により街路樹の充実を図る
- ・令和5年度は、青葉通線で、樹勢不良のケヤキの更新を行ったほか、元寺小路福室線にて2年連続でケヤキの補植を行った
- ・引き続き、適切な維持管理・整備の実施に取り組む



青葉通でのケヤキの更新作業(令和5年度実施)



元寺小路福室線でのケヤキの補植(令和5年度実施)

【成果指標】

街路樹の再生(更新路線数)
目標:10路線

【令和5年度までの実績】

0路線

年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度以降
	指標到達に向けたスケジュール				黒…当初予定	赤…実績
	【計画的な街路樹更新の実施】					
	路線評価 優先順位決定	更新樹種検討・地域住民意向確認				
	・対象路線調査	・街路樹更新計画(素案)のとりまとめ	・街路樹更新計画の策定			
	更新の実施					

【今後の取組予定】

街路樹更新計画に基づき、順次、街路樹の更新を実施する。

方針3 みどりを誇りとするまち

仙台ならではのみどりの活用

名木・古木、彫刻めぐりや居久根、貞山運河など地域資源の利活用を進め、地域への誇りと愛着を醸成します。

事業の主な実績

※全事業の実績・評価は、資料3-2 P. 6に掲載

【仙台ならではのみどりを活用したイベントの開催】

- ・市内の保存樹木(仙台市指定)を巡り地域への誇りと愛着を醸成する、「杜の都の名木・古木めぐり」を実施
- ・市のホームページにも保存樹木の解説を掲載し、より幅広い周知を図っている



杜の都の名木・古木めぐり(仙台市公園緑地協会 主催)の様子

【貞山運河の利活用事業】

- ・海岸公園藤塚地区において河川空間とまち空間が融合した良好な空間形成を目指す「かわまちづくり」に取り組む
- ・令和5年度に国土交通省により名取川藤塚地区かわまちづくり計画が登録され、令和7年度より工事着手予定



名取川藤塚地区かわまちづくりの整備イメージ

【屋敷林(居久根)の保全と活用】

- ・令和3年、青葉区八幡一丁目にある、屋敷林を新たに保存樹林に指定
- ・引き続き新規指定について検討するほか、保存樹林に指定した屋敷林の活用策を検討する



八幡一丁目の屋敷林(令和3年11月 保存樹林指定)

【仙台北城跡整備事業】

- ・城郭らしい姿を実現するため、植生修景整備を実施
- ・令和5年度は、造酒屋敷や東丸土塁の法面等にある危険木・枯損木を伐採し、来訪者の安全性・快適性の確保を図った
- ・令和6年度は東丸土塁や巽門登城路の植生修景整備を実施予定



植生修景整備を実施した造酒屋敷跡

【成果指標】

仙台ならではのみどりを活用した(名木・古木など)イベント開催件数
目標:10回/年度 以上

【令和5年度までの実績】

15回/年度

年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度以降
	指標到達に向けたスケジュール				黒…当初予定	赤…実績
	【仙台ならではのみどりを活用したイベントの開催】					
	更新の実施					
	・杜の都彫刻めぐり 計2回 ・四ツ谷用水再発見 計3回 ・生物多様性(仙台市固有のもの) 計7回	・杜の都彫刻めぐり 計4回 ・四ツ谷用水再発見 計2回 ・杜の都名木古木めぐり 計1回 ・生物多様性(仙台市固有のもの) 計8回	・杜の都彫刻めぐり 計4回 ・四ツ谷用水再発見 計3回 ・杜の都名木古木めぐり 計1回 ・生物多様性(仙台市固有のもの) 計11回			

【今後の取組予定】

仙台ならではのみどりを活用したイベントを継続して開催する。

方針4 みどりとともに人が育つまち

子どもの遊び・学び環境の充実

公園など子どもの遊び環境の充実、環境教育・学習の推進、プレーパークの拡充等により、子供が豊かな人間性や社会性を身に着ける可能性を広げます。

事業の主な実績

※全事業の実績・評価は、資料3-2 P.7に掲載

【子どもの遊び環境の充実】・【プレーパークの拡充】

- ・令和5年度は、子どもの自由な遊び場「プレーパーク」の普及啓発のため、「あそびば仙台」を市内3箇所で開催、担い手育成を行った
- ・併せて、プレーパーク活動を行う団体への運営補助を開始



台原森林公園でのあそびば仙台の様子

【身近な公園整備・再整備事業】

- ・令和5年度は、区画整理の進む荒井駅周辺において、街区公園の整備を完了した。また、富沢西五丁目けやき公園や将監ふれあい公園において、地域のニーズを反映した公園整備・再整備を実施(令和6年度完成予定)
- ・引き続き、市民の身近な公園整備・再整備に取り組む



荒井東3号公園(令和5年度完成)

【子どもによる緑の活動支援事業】

- ・栢江小、幸町南小において間伐体験・木工教室を行う「自然体験学習林」継続実施
- ・南材木町小学校において、子どもたちに自然と触れ合う体験の場を提供する学校の森づくりを実施(令和6年度完成予定)



子どもの自然体験学習林における間伐体験

【環境教育・学習推進事業】

- ・小中学校や市民団体等を対象する「せんだい環境学習講座」において令和5年度は「はじまりはいのちのねんどだんご」等を実施
- ・引き続き事業を実施し、環境教育・学習の推進に取り組む



せんだい環境学習講座(はじまりはいのちのねんどだんご)

【成果指標】

身近な公園の役割が子供を遊ばせる場所と回答する市民の割合
目標:現在より向上(「みどりの市民意識調査」からの引用)

【令和5年度までの実績】

—
(令和6年度に実施)

年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度以降
	指標到達に向けたスケジュール				黒…当初予定	赤…実績
	【子どもの遊び環境の充実】・【プレーパークの拡充】					
	実証実験の実施			子どもの遊び環境のあり方検討を踏まえた公園の整備・再整備事業の実施		
		子どもの遊び環境のあり方検討				
	プレーパークの普及啓発、プレーリーダーの育成推進、活動の内容に応じた柔軟な公園運用					
	・プレーパークづくり勉強会への参加	・七北田公園などでプレーリーダーを配置した実証実験の実施 ・高砂中央公園にインクルーシブ遊具を整備	・台原森林公園など市内3か所でプレーパークを開催			

【今後の取組予定】

- ・令和6年度に既存資源を活用した遊び場の提供やプレーパークの普及に向けた支援・担い手育成、都市エリアにおける遊び場の検討を行うなど、引き続き子どもの遊び環境のあり方検討を行うとともに、プレーパークの普及啓発や多様な公園整備・再整備を推進する。

方針4 みどりとともに人が育つまち

みどりを活用したコミュニティ、地域づくりの推進

コミュニティガーデンづくりや公園緑地を活用したウォーキング等の健康づくり、みどりに関する各活動団体の支援等により、地域全体で支えあう環境づくりを進めます。

事業の主な実績 ※全事業の実績・評価は、資料3-2 P. 8に掲載

【みどりに関する各活動団体の支援】

- ・仙台市が広報や活動費用の助成により各活動団体を支援
- ・緑の活動団体である「水の森里の会」は、活動場所である公園に隣接する学校との協働による多様な取組みが評価され、第42回「緑の都市賞(公益財団法人都市緑化機構)」みどりの市民協働部門を受賞



「水の森里の会」と学校との協働による緑地の維持管理

【元気もり森まもり隊事業】(八木山テラスへ包含)

- ・金剛沢緑地愛護協力が、緑地の維持管理活用に取り組み、里山と広場を融合した「八木山テラス」を整備
- ・第33回「緑の環境プラン大賞(公益財団法人都市緑化機構)」シンボル・ガーデン部門受賞



八木山テラスで開催されたコンサート

【コミュニティガーデンづくり】

- ・花壇づくり助成事業、花いっぱいまちづくり助成事業、花壇コンクール、ポケットパーク事業等により、地域の身近なガーデンづくりを推進
- ・花壇コンクール地域の部では、向陽台四丁目愛護協力が最優秀賞(仙台市長杯)を受賞
- ・地域の花壇づくりのリーダーを育成する「花と緑のアドバイザー養成実践講座」の卒業生が、全国都市緑化仙台フェアの会場となった青葉山公園追廻地区に整備された「もりと風のガーデン」で活動するほか、その他の花壇でも花壇づくりに参加



令和5年度花壇コンクール地域の部最優秀賞(仙台市長杯) 花壇



市民活動団体による青葉山公園追廻地区での花壇づくり活動

【成果指標】

コミュニティを育むみどりの市民活動団体の結成数
目標:1,460団体

【令和5年度までの実績】

1,408団体

年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度以降
指標到達に向けたスケジュール						
【みどりに関する各活動団体の支援】					黒…当初予定	赤…実績
「みどりの活動団体」の活動支援の継続						
・現存団体数 27団体	・現存結成団体数 29団体	・現存団体数 28団体				
「公園愛護協会」の活動支援・普及啓発						
・現存団体数 1,312団体	・現存団体数 1,326団体	・現存団体数 1,360団体				
「河川愛護団体」の活動促進・支援の実施						
・現存団体数 20団体	・現存団体数 20団体	・現存団体数 20団体				

【今後の取組予定】

みどりに関する各活動団体が継続的に活動できるよう、資機材の提供や広報などによる支援を継続するほか、新たなみどりの担い手の創出を図る。

方針5 みどりを大切にするまち

施設マネジメントの推進

老朽化した公園施設の効率的な維持管理による長寿命化, 街路樹の整備や更新, 管理などの総合的な計画の作成・運用の推進により, 安全・安心な利用空間を創出します。

事業の主な実績

※全事業の実績・評価は、資料3-2 P. 9に掲載

【公園施設の長寿命化】

- ・令和5年度に公園施設の計画的な施設の長寿命化を実施するため、「仙台市公園施設総合改修計画」を策定
- ・予防保全型管理施設(大規模建築物、優良運動公園施設、橋梁類、照明灯、屋外トイレ、遊具)を対象として、施設別の維持管理方針を設定
- ・公園照明灯には主に水銀灯が用いられていたが、維持管理費の低減や環境面で大きな効果が見込めることから、LED灯への更新を行った



改修計画に基づく公園内の木橋の改修(水の森公園)



水銀灯(左)からLED灯(右)への更新

【民間団体主催の剪定講習会等の支援】

- ・民間事業者が実施する剪定技能講習会の学科講師として、市職員を派遣し、剪定業務を受託する事業者の技術向上を図る
- ・令和4年度には新たな取り組みとして、市の助言のもと、民間事業者が剪定講習動画を作成
- ・今後も樹種に応じた剪定講習動画を作成する予定



剪定講習会の支援



民間事業者が作成した剪定講習動画

【成果指標】

公園施設総合改修計画に基づく公園施設改修件数
目標: 令和12年度までの10年間で延べ1,200公園

【令和5年度までの実績】

1,644公園

年度 S	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度以降
	指標到達に向けたスケジュール				黒…当初予定	赤…実績
総合改修計画 作成	【公園施設の長寿命化】		施設管理システムによる施設データの一元管理・総合改修計画の進捗管理			
	都市公園台帳の継続活用					
			予防保全型管理施設(遊具・運動施設・トイレ・橋梁等)の長寿命化対策・その他施設の効率的な更新			
			・4施設を対象とした改修計画の策定			
			・2施設を対象とした改修計画の策定 →総合改修計画の作成完了			
			照明施設のLED化事業			
		・LED化完了				
		公園施設の量・質の適正化実施				
		・(都市公園の機能再編事業にて実施)				
		・公園施設改修 466公園・公園施設改修 262公園・公園施設改修 916公園				
		※みどりの基本計画策定時には、「仙台市公園施設総合改修計画」において、事後保全型管理施設も計画の対象とする見込みであったため、みどりの基本計画成果指標の達成状況の算出の際には、事後保全型の施設改修も含めて計上している				

【今後の取組予定】

総合改修計画に基づき、計画的・効率的な公園施設の改修を行う。

みどりの魅力・情報発信の強化

全国都市緑化フェアの開催による国内外への新たな杜の都の発信やふるさとの杜再生プロジェクトのイベント開催等により、みどりを楽しむ機会を増やします。

事業の主な実績

※全事業の実績・評価は、資料3-2 P.10に掲載

【全国都市緑化フェアの開催】

- ・第40回全国都市緑化仙台フェア(未来の杜せんだい2023)を令和5年4月26日～6月18日に開催
- ・来場者数は約115万人となり目標の100万人を達成したほか、経済波及効果は推計125.2億円
- ・多様な主体と培った協働事業の成果をレガシーとし、フェア終了後も一部の花壇を市民協働で継続するほか、新たな担い手の育成や、緑化活動に携わる市民や事業者が相互に連携する仕組み等、今後の緑化行政につなげていくための取組みを実施予定



全国都市緑化仙台フェアメイン会場の大花壇「はなばた飾り」



フェア終了後のレガシー花壇での市民参加による花壇づくり

【わがまち緑の名所100選の改訂】

- ・市民により選定された本市の緑の名所を、市民からいただいた写真やその場所を詠んだ俳句、短歌とともに紹介
- ・候補地応募件数:437件(候補地数171箇所)、投票12,425票
- ・掲載作品応募数:写真1,097点、俳句1,972句、短歌455首
- ・多言語化の取組みとして、「Discover SENDAI」WEBサイトに、英語による紹介ページを掲載



令和版 わがまち緑の名所100選ガイドブック



仙台・東北の魅力を伝えるホームページ「Discover SENDAI」での英語による紹介ページ

【成果指標】

ふるさとの杜再生プロジェクトのイベント参加者数
目標:令和12年度までの10年間で延べ2,000人

【令和5年度までの実績】

延べ 1,526人

年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度以降
指標到達に向けたスケジュール	【ふるさとの杜再生プロジェクト】※事業内容は5ページに掲載					
	荒浜地区貞山運河、高砂中央公園、海岸公園藤塚地区での植樹					
	植樹イベントの開催					
	・育樹会開催 5回 138名参加	・植樹会開催 2回 270名参加 ・育樹会開催 5回 164名参加	・植樹会開催 1回 100名参加 ・育樹会開催 5回 114名参加			
		苗木育成用苗圃の整備	苗圃の運営・活用			
			苗圃整備完了、運営・活用開始			
		子ども向けの参加プログラムの実施				
		・子ども向け学習プログラム 16回 450人参加	・子ども向け学習プログラム 9回 290人参加			
		居久根の保全・活用と再生支援の実施				

【今後の取組予定】

多様な主体に、植樹・育樹に参加してもらえるよう、他分野と掛け合わせたイベントの開催を企画するとともに、効果的な情報発信に取り組む。